

《情報公開文書》

Microsporidia 角結膜炎の臨床像

研究の概要

【背景】

Microsporidia（微孢子虫）は水や土に生息する単細胞性の真核寄生虫であり、消化管の感染の他に、角結膜炎をきたすことがあります。Microsporidia 角結膜炎は、通常後遺症なく治癒しますが、治療法は確立されておらず、角膜混濁が後遺症として残る場合もあります。この疾患は気温の高い地域でみられ、2000年代より東南アジアやインドで集団発生が報告されています。しかし日本では散発例が数例報告されているのみでした。私達は日本で初めて複数例において Microsporidia 角結膜炎を認めため、その臨床像を明らかにしたいと考えています。

【目的】

Microsporidia 角結膜炎の患者において、症状、所見、検査結果、治療、経過などについて電子カルテで後ろ向きに調査し、その特徴や、診断法・治療法の妥当性について明らかにしたいと考えています。

【意義】

Microsporidia 角結膜炎の臨床像を解析することで、診断法や治療法の妥当性を検討できると期待しています。

【方法】

Microsporidia 角結膜炎の患者において、症状、所見、検査結果、治療、経過などについて電子カルテで後ろ向きに調査します。

対象となる患者さん

長崎大学病院眼科で、2022年4月1日から2024年3月31日までに Microsporidia 角結膜炎と診断された患者さん

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 患者背景：性別、年齢、既往歴、現病歴、コンタクトレンズ装用歴
- 眼所見：角結膜炎の有無、前房内炎症の有無
- 臨床検査：視力、眼圧、角膜内皮細胞密度、塗抹検査、PCR 検査
- 画像検査：生体共焦点顕微鏡、光干渉断層計
- 治療法、治療経過

| | |
|--|--|
| <p>本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。</p> | |
| 情報の利用開始予定日 | |
| <p>本研究は2024年6月13日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。</p> | |
| <p>あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。</p> <p>ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。</p> <p>あらかじめご了承ください。</p> | |
| 研究実施期間 | |
| <p>研究機関長の許可日～2025年3月31日</p> | |
| 研究実施体制 | |
| 研究責任者 | 所属：長崎大学病院 眼科 氏名：上松 聖典 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7345 |
| 情報の管理責任者 | 長崎大学病院 病院長 |
| 問い合わせ先 | |
| 【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 眼科 上松 聖典 〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号 電話：095 (819) 7345 FAX 095 (819) 7347 | |
| 【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間 : 月～金 8:30～17:00 (祝・祭日を除く) | |